

地方創生関連交付金等を活用した地方創生の推進③ 13

地方創生推進交付金を活用

(仮称)北九州市学園祭 in Tokyoの開催

⇒首都圏での新たなファンの獲得、
北九州市を応援してくれる方の掘り起こし

首都圏からの就職や定住・移住の促進、交流人口拡大

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)を活用

奨学金返還支援制度の創設

⇒市内企業への就職と市内定住を条件に、新卒者等の
奨学金返還を支援

市内で中長期的に活躍し、本市の産業を担う人材を確保

国と連携した地方創生人材の育成(地方創生カレッジ) 14

『地方創生人材育成

シンポジウム in 北九州』

の開催

(平成29年1月22日開催
参加者：300名超)



全国初：地方創生カレッジ『官民連携講座』の実施

テーマ：地域の困りごとから創る官民協業モデル

～地域課題はビジネスと政策の共創チャンス～

開催日：平成29年6月2日

⇒今後、官民連携のワークショップを展開予定

※主催はいずれも(公財)日本生産性本部(内閣府委託事業)

①首都圏における移住セミナー・イベントの開催

- 「北九州 Life セミナー in 東京」の開催
 これまで6回開催(第6回:H29.3.25)。今年度も数回開催予定。
- その他、福岡県・NPO法人ふるさと回帰支援センター等と連携し、
 移住セミナー・イベント等を随時開催。

②北九州市すまいるクラブ

- 北九州市への移住希望者の会員制度(メンバーシップ)。応援団体による会員特典を提供するほか、移住に関する情報を定期的に発信することで、定住・移住を支援。
- 平成28年10月制度開始。平成29年4月末日時点で176人登録。

③住むなら北九州市！応援団体登録制度

- 市と一緒に定住・移住促進に取り組む企業・団体を登録、官民一体となって北九州市への定住・移住を促進する制度。
- 平成28年7月制度開始。平成29年4月末日時点で43団体登録。



定住・移住促進に向けた取組状況②

④お試し居住の実施

- 北九州市への移住を検討している人を対象に、北九州市での暮らしを実感してもらう制度。お試し滞在用住居を用意し、希望に合った訪問先をコーディネートする。
- 滞在期間は、1週間から1カ月。
- 平成27年度:8組9名。平成28年度:11組20名。

⑤その他情報発信

- 各種媒体による積極的な情報発信。
 - ・ポータルサイト「北九州ライフ」
 - ・SNS (FacebookおよびTwitter) ※Facebookの「いいね」数1,265件
 - ・スタートブック「はじまりのはじめかた」
 - ・その他パンフレット・チラシ 等

